



6月定例会



5月臨時会



委員長報告全文はこちらをご覧ください。

### 令和4年6月定例会の主な議案

## 一般会計補正予算(第4号)は3億8,089万円を増額補正!

事業名	概要	補正額(※)
住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業	世帯全員が「令和4年度住民税が非課税の世帯」などに給付する。(令和3年度受給世帯を除く) 1世帯あたり10万円	8,310万円
住民税非課税世帯等に対する物価高騰対策支援給付金事業	令和4年度の住民税均等割非課税世帯で、令和4年度の臨時特別給付金を受給しない世帯に対し給付する。 1世帯あたり1万円	4,504万円
子育て世帯生活支援特別給付金事業	令和4年4月分の児童扶養手当の支給を受けている者などに、特別給付金を給付する。 児童1人あたり5万円	5,087万円
新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援事業	緊急小口資金等の特例貸付を終了した世帯などに対して支給されていた支援金の期限を延長する。(令和4年6月末日→8月末日まで延長)	375万円
農業関係原油価格・物価高騰対策支援事業	原油・生産資材の高騰による農業生産経費の負担軽減を図るため、燃油や生産資材の購入に対し支援する。	4,104万円
特用林産物関係原油価格・物価高騰対策支援事業	原油・生産資材の高騰により、菌床しいたけ生産団体に対し、生産資材及び燃油購入費の一部を緊急的に支援する。	822万円
漁業関係原油価格・物価高騰対策支援事業	原油・生産資材の高騰により、漁業者に対し燃油等の購入経費を支援する。	3,375万円
地域購買力回復支援事業	新型コロナウイルス、燃油価格及び物価高騰により低迷した商業等の景気対策として、特典付商品券を販売し、地域購買力の向上を図るため支援する。(ひらどプレミアム商品券)	10,695万円
給食材料費高騰対策事業	食料品が高騰する中、給食材料費を市が負担することで、保護者の負担軽減を図る。	814万円

### 一般会計補正予算(第3号)

事業名	概要	補正額(※)
中野小学校屋外教育環境整備事業	中野小学校グラウンドの法面改修工事	2,300万円
南部中学校屋外運動場改修事業	南部中学校グラウンドの改修工事	6,020万円

### 令和4年5月臨時会の主な議案

#### 一般会計補正予算(第2号)

事業名	概要	補正額(※)
新型コロナウイルスワクチン接種事業	新型コロナウイルス感染症対策として4回目のワクチン接種を行う。	4,291万円

※ 千円以下は切り捨てし、表記しています。

## 常任委員会レポート

総務厚生委員会  
委員長 松本 正治  
副委員長 針尾 直美  
委員 神田 全記  
吉住 威三美

竹山 俊郎  
山内 貴史  
山内 政夫

産業建設文教委員会  
委員長 井元 宏三  
副委員長 吉福 弘実  
委員 綾香 良浩  
辻 賢治

池田 稔巳  
大村 謙吾  
近藤 芳人

### 令和3年度平戸市あづち大島いさりびの里事業特別会計補正予算(第2号)

Q 指定管理施設である、あづち大島いさりびの里の給湯埋設管破損の漏水により増額した水道料金及びボイラー燃料代について、指定管理者の過失によるものではなく、施設の老朽化によるものであるから、その補填として委託料の増額を行うとのことだが、漏水確認後、最低限の応急措置をとるなど迅速な対応を取っていたにもかかわらず高額にならなかったのではないかと。

A 宿泊の予約を優先したとはいえ初期の対応が遅れたことについては反省し、今後は施設管理のチェック体制を改め、迅速な対応に努める。

#### 委員会指摘

老朽化を原因とし、水道料金等が増額した場合については、公費負担の増加につながるということを念頭に置き施設管理をすること。また、この施設に限らず、指定管理を行っている公共施設において今回のような事態への対応など、市全体としての対応マニュアルを整備する必要がある。



あづち大島いさりびの里 漁火館

### 令和3年度平戸市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)

Q 平戸港交流広場駐車場におけるゴールデンウィークやお盆の時期などの交通渋滞について、平戸を訪れて来た方、あるいは地元市民に有効に利用していただくため、駐車場の回転率を上げるよう駐車料の無料期間の見直しを含む料金体系の再検討が必要ではないかと。

A 料金設定については赤字運営にならないことはもちろんだが、大幅な赤字とならないことを条件に、県から土地を無償で借りている関係で現在の料金設定となっている。

Q 今後は市民の利便性向上、商店街の振興、駐車場エリアの有効活用など、総合的に判断すべきでは。

A 県や「平戸港交流広場有料駐車場を考える会」等関係団体とも十分協議を重ね最善の方法を模索したい。

#### 農業関係原油価格・物価高騰対策事業

Q 肥料の価格上昇に対する補助について、7月には大幅な値上げが見込まれていることから、資金力がある農家がまとめ買いするケースも考えられるが、特定の人が有利にならないよう補助上限等は設けないのか。

A 大量の肥料を前倒しして購入している事例も確認しているため、栽培面積との比較等を行い、不公平が生じないように努めたい。

Q 肥料に対する補助について、液体肥料も対象となるのか。

A 化成肥料等の価格が高騰しているとの情報に基づき支援制度を検討したが、今後、液体肥料などの価格推移の情報収集に努め、価格高騰により農業経営に影響がある場合、必要に応じて予算の範囲で支援について検討したい。

総務厚生委員会報告は2~3ページに掲載しています